

鳥取北ロータリークラブ

2021
2022

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

国際ロータリーのテーマ

● 会長……松本 啓介 ● 副会長……千金 周一 ● 幹事……水野 治郎
 ● 会計……米田由起枝 ● SAA……福田 収 ● 活動記録担当リーダー……田中英剛



例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会	2022年3月22日(火)	第2933回
	◆季節の歌	◆職業奉仕賞表彰式
	早春賦	
	◆献立 カレー	

次週の例会	2022年3月29日(火)	第2934回
	◆ロータリーソング	◆お花見例会
	四つのテストの歌	12:30 ~
	◆献立 和食	※例会終了後、次年度理事会
◆委員会事項	「例会場」	
	入会記念日御祝	

先週の例会

2022年3月15日(火)

会長挨拶

本日のズーム参加者は、秦野さんです。このところ、気温も随分上がり、めっきり春らしくなりました。桜の季節も近いのではないかと感じられます。しかし、ニュースを見るたびにウクライナの戦争状況が放映され人々が傷つき、国外退去しているのを見ると、何ともいえない気持ちになります。工作上、理屈だけでは解決しない、感情的なことで話し合いが困難になることは経験していますが、それが国家間の場合で、武力を行使する相手に、経済制裁は必要かも知れませんが、それで解決しない場合、どうしたらよいのでしょうか。

ロシア国内では、事実と反することを言ったり、報道したりすると罰せられることになりました。何が真実かを権力者が決めるのでは、誰も何も言えなくなります。

日本国憲法第21条は、集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する

と規定しています。権力者に対しても自由にもものが言えることは、国民の意思に基づいた政治を実現するために、もっとも重要な権利です。日本では当たり前のこととなっていますが、戦前は治安維持法などで規制されていました。今一度、表現の自由の重要性を考えてみたいと思います。

そのような中でもパラリンピックは開催され、終了しました。視覚障がい者の選手が、滑降のスキーをしているのを初めて見ました。時速100キロにもなるスピードで滑って下ります。

陸上のマラソンの場合には、助手を務める方がロープをつないで一緒に走りますが、スキーの場合には、ロープはないです。助手の方が先に滑り、選手はその後、直ぐに滑ります。助手の指導する声を聴きながら滑ります。非常に不安だと思のですが、ちゃんと滑っています。障がいを感じさせない、力強さを感じ、暖かい気持ちにさせてもらいました。

幹事報告

1. 到着文書

- 岩崎ガバナー事務所より
ウクライナ緊急支援について 締切り4/15(金)
次週からBOXを回します。
- 友末ガバナーエレクト事務所より
会長エレクト研修セミナー資料送付について
- 米山記念奨学会より、新規米山奨学生の資料とカウンセラーハンドブック届
- 境港RCより、4月例会より例会場変更
漁村総合センターへ

2. 例会変更・メーキャップ情報

- 米子RC 3/25(金)休会 ビジター受付なし

3. その他連絡事項

- 米山奨学生白音さん、鳥取大学卒業、4/1(金)まで鳥取へ、その後帰国。
- 米子に転勤の西口さん、当面はZoom参加。
- モナークのレストランオープン
(午後2時まで、1度に10名以下)

委員会事項

◎出席率報告 (Zoom参加含む)

3月15日 会員44名中 欠席13名 70.45%
3月1日 補正後 欠席8名 81.82%

◎青少年奉仕委員会田村リーダーより

2/15(火)休会中でしたが、鳥取緑風高校にて、第1回「ロータリー学生表彰式」を執り行いました。クラブからの参加者は、松本会長、水野幹事、田村文男担当リーダーと学校からは岸本校長先生他5名が参加されました。受賞者は下記のとおりです。

- ・^{まきた なお}牧田菜緒さん
鳥取緑風高等学校 定時制総合学科4年
- ・^{ふじおか まゆ}藤岡真由さん
鳥取緑風高等学校 定時制総合学科3年
- ・^{ほしたに こうき}星谷幸暉さん
鳥取緑風高等学校 通信制普通学科3年
- ・^{いなむら だい き}稲村大暉さん
鳥取緑風高等学校 通信制普通学科3年



◎米山奨学生田村カウンセラーより

白音さんは無事に鳥取大学を卒業されましたのでご報告いたします。

◎社会奉仕委員会塚田リーダーより

4/10(日)の鳥取砂丘一斉清掃に、多くの申込みを頂き有難うございます。

*スマイル報告(本日8,000円 累計344,000円)

松本啓介さん 先週土日と天気が良かったので、私は自宅の窓ガラスを拭き、駐車場の清掃をし、妻は庭の手入れをし、花を植えました。家の中が片付き気持ちもよくなりました。

千金周一さん 今更ですが、タバコを止めました。本日の臨時総会よろしくお願ひいたします。

植田哲朗さん 久しぶりに例会出席になりました。

宮崎正彦さん ニューオータニ鳥取で、和食の店「賛否両論」の笠原シェフのイベントがあり楽しみました。7年前にマンガ家の弘兼憲史さんと食事をして友人になった店が「賛否両論」で、笠原

シェフも「課長島耕作」のファンだと喜んでいました。

当日欠席 1件

*2大御祝 (本日 0円 累計106,000円)

臨時総会(クラブ細則変更)

水野幹事より、クラブ細則第5条の規定により、議長をクラブ会長が務めることを確認し、松本会長が議長を務めました。

松本会長より定足数(3分の1)を確認し臨時総会が開会されました。

今回は、3月2日に通知した「委員会構成の変更」をクラブ細則第41条により変更するもので、「4委員会」を「7委員会」にすることと、担当リーダー制を廃止すること。具体的にはクラブ細則の「第7章第21条」から「第8章第22条から第25条」までが対象となります。

松本会長より、あらためて千金副会長へ主旨説明を求められました。

千金副会長からは、最終的目的地は、楽しい、やりがいのあるクラブ活動をする事。その中で最終的に今回の「CLP」という手法を取り新しい委員会構成を提案したとのことでした。

松本会長から7委員会の確認をされた後、宮崎直前会長に意見を求められ、宮崎直前会長からは、会長年度の思いを述べられ、今回のクラブ細則変更への賛同をされました。

他の意見がなかったため、この場で賛否をとり全員賛成の挙手でクラブ細則の変更が承認されました。

決議が終わった後、新しい事の始まりに前回CLPをされた霜村バスト会長に今後のことを含めて激励のご挨拶をお願いされました。楽しく、意義のあるロータリークラブの活動のために、細則をきちっと踏襲したこれからのクラブ運営になることを期待しますとのお話でした。

最後に水野幹事より閉会のご挨拶で臨時総会は閉会をしました。

改正前委員会	改正後新委員会
○クラブ運営委員会	○クラブ運営・親睦委員会
○クラブ総務委員会	○会員増強委員会
○地域奉仕委員会	➡ ○広報・プログラム委員会
○国際奉仕委員会	○社会・環境奉仕委員会
	○職業奉仕委員会
	○青少年奉仕委員会
	○国際奉仕委員会

この細則(改正)は、令和4年7月1日より施行する。
(担当 植田哲朗)